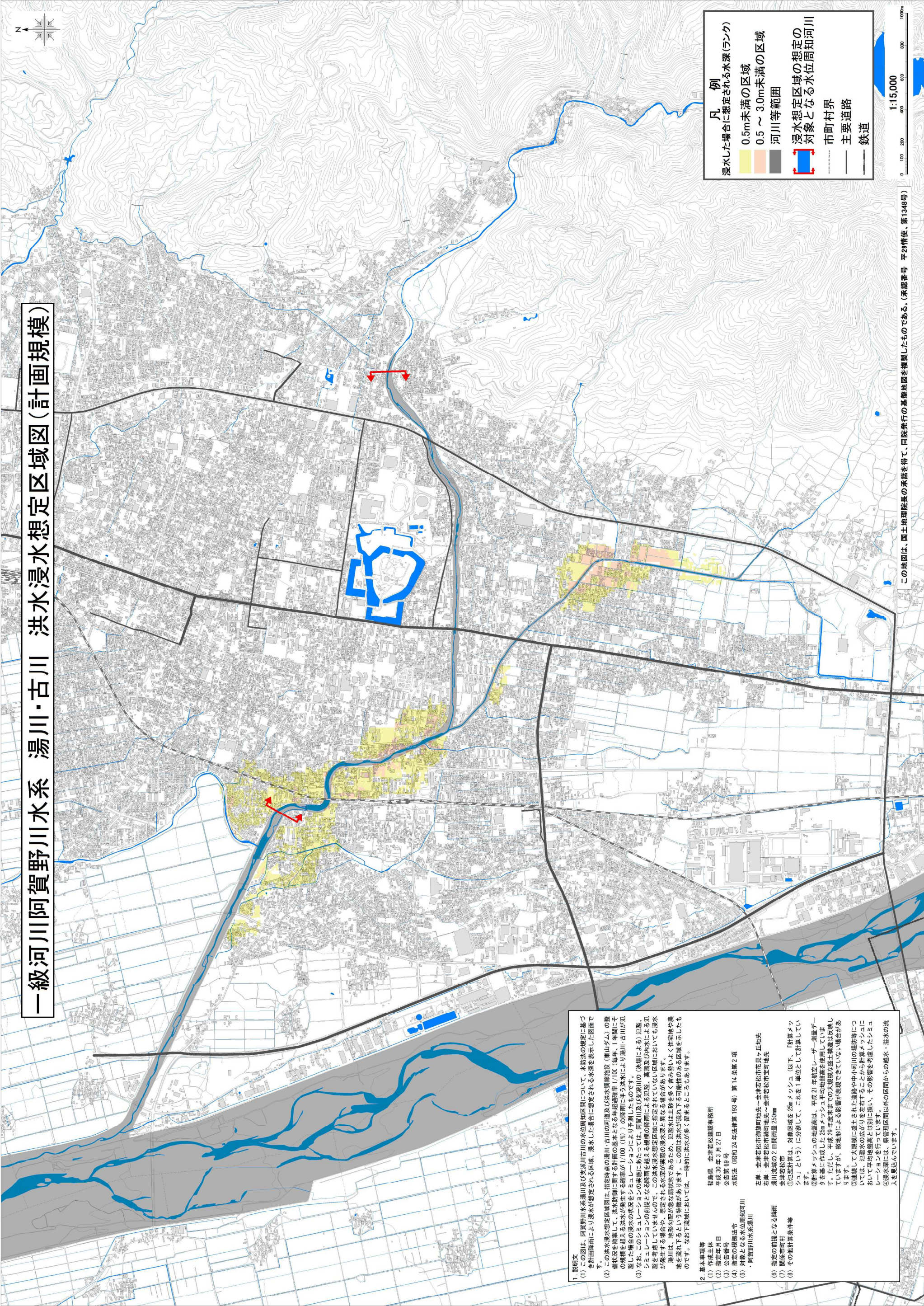


一級河川阿賀野川水系 湯川・古川 洪水浸水想定区域図(計画規模)



凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク)

- 0.5m未満の区域
- 0.5 ~ 3.0m未満の区域
- 河川等範囲

浸水想定区域の特定の対象となる水位周知河川

- 市町村界
- 主要道路
- 鉄道



1. 説明文

(1) この図は、阿賀野川水系湯川及び支流湯川古川の水位周知区域について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、指定時の湯川・古川の河運及び治水計画施設(東山ダム)の稼働状況を前提として、水防計画に関する計画の基本となる年間超過降雨(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1%)の降雨)に準ずる洪水により湯川・古川が氾濫し、場合の浸水の半沼をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの前提となる洪水は、阿賀野川及び支流湯川の(決壊による)氾濫を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても、浸水が発生する場合があります。浸水想定される水深が異なる浸水想定区域に指定されている区域においても、浸水が発生し、地形特性が異なる状況であるため、氾濫水は土砂が多く含まれ、よく住宅地や農地を流下するといった特徴があります。この図は浸水の深さを示す可能性のある区域を示したものであり、なお下流域においては、一時的に浸水が多く留まることもあります。

2. 基本事項等

(1) 作成主体 福島県 金津若松建設事務所

(2) 指定年月日 平成30年3月27日

(3) 公告番号 公告第69号

(4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項

(5) 対象となる水位周知河川 湯川、阿賀野川水系湯川

(6) 指定の前提となる降雨 左岸: 金津若松市御懸町地先~金津若松市花見ヶ丘地先
右岸: 金津若松市御懸町地先~金津若松市玉置町地先

(7) 関係市町村 湯川流域の2日間雨量250mm
金津若松市

(8) その他計算条件等 ①雨量計算は、対象区域を2mmメッシュ(以下、「計算メッシュ」という)に分割して、これを1単位として計算しています。
②計算メッシュの地点高は、平成21年航空レーザー測量データに基づき作成した250mメッシュ平均地高データを使用しています。ただし、平成20年度までの大規模な国土構想図は反映していませんが、地形による影響が表れていない場合があります。
③算出された浸水想定区域は、道路や中小河川の堤防等については、浸水の広がりや左右を左右することから計算メッシュにおいて平均地高値とは別に扱い、その影響を考慮したシミュレーションを行っています。
④浸水想定には、排水処理施設以外の区域からの越水・浸水の流入を考慮していません。

この地図は、国土地理院院長の承認を経て、同院発行の基礎地図を複製したものである。(承認番号 平29情地、第1348号)